

「なごもっか」の紹介

～相談員から子どものみなさんへ～



マスコットキャラクター「なごもん」

名古屋市子どもの権利相談室 「なごもっか」

2024(令和6)年7月

なごもっかを紹介するよ～～



なごもっか こんなところ!!



みかた
あなたの味方だよ!



ひみつ まも
秘密は守るよ!



ひとりひとりかいけつほうほう
一人一人解決方法がちがうよ。
あなた気持ちを聞いて、
あなたにとって一番いいことは
何かと一緒に考えます。
お話しするだけでもいいよ。



なまえ がっこうめい
名前や学校名は
言わなくてもいいよ。



うまく
話せなくてもいいよ!!



プレイコーナー



めんだんしつ おお
面談室のかべに大きなホワイトボードがあって、
そこに言葉や絵を書いたりしながら相談もできるよ!



相談できる曜日と時間
・月 11:00 ~ 夜7:00
・火・木・金 11:00 ~ 夜9:00
・土 11:00 ~ 夕方5:00
(受付は終了30分前まで)



こ 子どもの専用フリーダイヤル

はなし きくよ
0120-874-994

よくある質問!?



Q : 相談したことを親や先生に言わないですか？ 知られたりしないですか？

→A : あなたが「いいよ」と言わないことは、お家の人にや先生には勝手に言いません。ただし、

あなたの命や安全が確保できないときには、あなたに伝えた上で警察や児童相談所と

連携することがあります。それは、あなたの命や安全が一番大切だからです。

Q : どんな相談の方法がありますか？

→A : 電話で、会って、手紙やなごもんレター、FAXで、



あなたがお話ししやすい方法で相談できます。LINEで面談の予約もできます。

Q : 一人で話をするのは不安です。なごもっかに、お友だちと一緒に行ってもいいですか？

→A : もちろんです。一人でお話するのが心配なら、まずは、一緒にお話を聞きます。

でも、考え方や気持ちは一人一人で違うので、慣れてきたら、お友だちと離れて、聞かせてもらえるといいなと思います。

Q : なごもっかはどこにありますか？

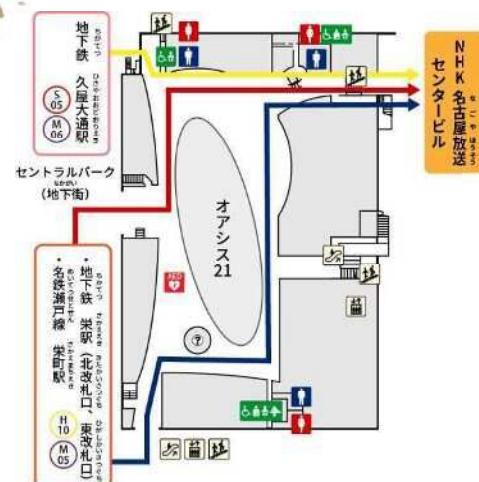
→A : 地下鉄栄駅からオアシス21を通って3分ほどです。

NHK名古屋放送センタービル6階にあります。



栄駅・久屋大通駅から、なごもっかへの行き方

地下街から
地上に出ないで
行けるよ。



6階の角になごもっか相談室があります。



どのエレベーターに
乗っても6階まで行けるよ。

そうだん
相談してくれたみんなの声より

はな
話せたから、
こころ
心がすーっとしました。

きぶん
気分が
は晴れていきました。

はな
うん、話せそう！
はなし
話してみます。



ちょっとやれそうなき気がする。



ねまえ
寝る前に
かんが
考えすぎてた。
らく
楽になった。

ゆうき
勇気をだして
でんわ
電話してよかったです。

はなし
「話をする」って
だいじ
大事なんですね。

いま
今は、
でんわ
電話をかけた時より
とき
とく
だいぶ安心してる。

はなし
話をして、「これなら
やってみようかな」と
おも
思った。

※ なごもっかに、いじめにかかる相談がありました。子どもと話をしてもなかで、「いじめをなくすために、学校でいじめを学ぶ授業をしてほしい」と提案がありました。相談をしてくれた子どもからの手紙です。

ぼくは、塾に通っていて、その塾でいじめにかい困っていました。そこで、これはおかしいと思ふから帳面に手紙を出しました。その手紙はなごも、かに送られなごも、かの擁護員の方々にいじめをなくす方法について相談することになりました。ぼくは、いじめをなくすためには、いじめについて学ぶことが必要だと思い、いじめをなくすための授業がしたいと提案しました。擁護員の方々は、ぼくの気持ちを受け止めてくれて一緒に授業の内容を考え実現してくれました。

なごも、かに相談したこと、授業をしたことなど、様々なところでの自分の気持ちを話すことができず、ぎりしました。今後、色々な学校でいじめに関する授業が行われて、いじめで悲しい思いをする人が減るといいなと思います。

また、なごもや困ったことがあれば、なごも、かに相談したいです。ありがとうございました。

いつも両親は働いていて、
あまり話ができなかった。
電話で話ができてよかったです。

はな
あまり話せなかつたけど、
ちゃんと聞いてくれて、
なんとなく考えがまとまつた。

はなし
また、お話をしたく
なつたら電話します。

いや
嫌なことをされた。今度されたら、
「やめて」って言ってみます。

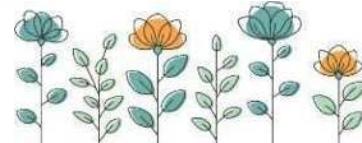
うーん。どうしよう。
考えられない。
一緒に考えてほしい。

おとな
大人には言えなくて、
ちょっと悩んでいたことが
はな
話せた。



まえ
前に電話したときは「やっぱりいいや」と思って
はな
話せなかつたけど、今日は話せたよ。

じぶん
すごく、自分の気持ちが言えた。



◆ そだんいん 相談員からのメッセージ◆

ちょうさそだんいん
調査相談員は最初にみなさんのお話を聞く人です。



「なんかうまく話せないな」「言い出しにくいな」「こんなこと言つたら何か言われるんじ
やないかな」とか、不安になることもあると思います。相談員はまずは「どうやつたら安心
して話せるかな」、「どんなことを思つてゐるのかな」とお話を聞きます。

お話を聞いて「どうしたいかな」「どんなことができるかな」と一緒に整理します。
時には「もう何をやっても解決できない」と思うこともあるかもしれません。そんな時は
その思いを教えてください。相談員は「どうしたら納得のいく方法が見つかるだろうか」
「もっと何かできるかな」と一生懸命考えます。話がまとまつていなくても大丈夫です。
気軽に話しかけてください。

なごもっかに相談したらどうなるの？

※ これは実際の相談ではありません



なごもっか相談員

電話



(母)

子どもが学校の友だちとうまくいっていないようだ。何が起きているのか、子どもの気持ちがよくわからない。話を聞いてあげてほしい。

お子さんがお話をしたいタイミングで、連絡をください。

子面談



(子)

子 なごもっか

友だちとよく喧嘩になる。
最近は声をかけても無視される。先生に相談しても、あまり聞いてもらえない。

学校で安心して過ごすことができること、自分の気持ちを聞いてもらったり、あなたが一人の人として大切にされる権利があるよ。先生以外に話ができる人はいる？



(子)

話ができる人はいない。
喧嘩はしたくないし、無視もされたくない。でもどうしたらいいかわからない。

親面談



(母)

母 なごもっか
学校に、どう対応してもらえばいいでしょうか。

子どもの権利が守られない時には、一緒に考えていくことができます。
まずはお子さんがどうしていきたいと考えているか、聞いてみましょう。

子と親の面談



(子)

子 母 なごもっか

友だちとよく喧嘩になって、最近は無視をされる。先生に相談したけどよくならない。

話してくれてありがとう。心配していたよ。
お母さんからあなたの気持ちを学校に伝えてみようか。



(子)

お母さんに気持ちを言ってよかった。先生にわかってもらいたい。友だちからも無視されたくない。普通にクラスで過ごしたい。お母さんから学校に言ってほしい。



(母)

お互いに気持ちを伝えられてよかったね。学校に何を伝えるのか、お母さんと一緒に考えてみてね。まずはお母さんから学校に伝えてもらうことにしましょう。



つぎのページへ

こめんだん
子面談



子 なごもっか

(子)

じぶん かあ せんせい い か
自己やお母さんが先生に言ってあまり変わらなかった。

じぶん ゆうき だ つた
自分でも勇気を出して伝えてみたんだね。これからどうしよう。

(子)

がっこう い いま きも つた
なごもっかが学校へ行って、今の気持ちを伝えてほしい。

だれ なに つた たんにん せんせい こうちょうせんせい
誰に何を伝えてほしい？担任の先生、それとも校長先生？どうなっていくといいかな？

(子どもと擁護委員・相談員とで子どもの気持ちや希望を整理)

※ 学校や子どもに関わる機関と
なごもっかとで話し合うこともあります。

がっこうほうもん
学校訪問



学校 なごもっか

なごもっかは、子どもを中心にして、子どもの希望や考え方を話し合いました。
今日はそれを伝えに来ました。学校の状況も聞きたいので教えてほしい。

学校

こどもとクラスの子どもたちが言い合いになってしまることが多くて困っていた。
子どもの気持ちを聞けていなかったかもしれない。子どもの意見を聞いて、子どものために何ができるか考えたい。いろいろな先生やスクールカウンセラーに協力してもらうとか、どんな方法がいいのかも子どもに聞いてみます。

なごもっかでも、子どもが学校で安心して過ごせるようにどうしたらいいか、
子どもと話し合ってみます。これからも一緒に考えていきましょう。

ふかえ めんだん
振り返りの面談




子 母 なごもっか

(子)

がっこう はなし す
(学校と話し合ったことを子どもに伝える)

がっこう せんせい はなし
学校で先生と話をしたよ。いろんな先生やスクールカウンセラーに話を聞いてもら
うこともできるとわかった。自分ではうまく言えなかつたので、代わりに学校に話
に行つてもらえてよかつた。ちょっと安心した。友だちやいろんな先生に自分の気持
ちを話してみてもいいと思った。

(母)

せんせい い がい ひと はなし あ
子どものために、こうやって先生以外の人たちも話し合ってくれると思わなかつた。
ちから おも
力になってくれてありがとうございました。

はなし でんわ
また、お話をしたくなったらお電話してね。

そだんほうほう
こんな相談方法もあります!!

◆なごもんレターや手紙での相談◆



たと
★例えれば…

てがみ とど
なごもっかに手紙が届きました。



ふ
おこづかいを増やしてほしい。

へんじ
お返事と「なごもんレター」を一緒に
おく
送りました。

てがみ
お手紙をありがとう。

き も
どうすればあなたの気持ちを
わかつてもらえるのかな?

はなし
お話をしたことあるかな?



ごじつ
後日、「なごもんレター」が届きました。



はなし
話したよ。でも無理だった…。

はなし
話は聞いてくれたけど、なんでおし
だめなのか教えてくれなかった。



てがみ
お手紙ありがとう。

がんばったんだね。どうして
だめだったのかな…。

※あなたとなごもっかと
てがみ
お手紙でもやりとりできます。



はじ
めんだん
よ やく
◆初めての面談はLINEで予約ができます。

2024年〇月〇日(〇)15:00~16:00

まる
はち丸〇〇歳

しないいじゅう どうこうしゃ
市内在住、同行者=その他



じどうおうとう
★自動応答



まる
はち丸さん、
そだんよ やく
相談予約してくれてありがとう…
きぼうにちじ
希望日時: ……

にちじ
★日時が決まったらLINEが届きます



まる
はち丸さん、
そだん よ やく にちじ
相談の予約日時が決まりました。
よ やく にちじ
予約日時: ……



ぜんじつ
★前日にも確認のLINEが届きます



まる
はち丸さん、
よ やく にちじ
予約日時: ……



※ LINEで相談はできません。

※ LINEアプリからの友だち登録をしてね。

みぎ
・右の二次元コードを

よ と とも とうろく
読み取って友だち登録

・ID「@846npgba」より

とも とうろく
友だち登録

◆「なごもんレター」って?? ◆



(表)

(裏)



うらめん か
裏面に書いて、折って、のり
ゆうびん
づけして、郵便ポストへポン!
きつて
切手はいらないよ。住所を
か
書いてくれたらお返事を書くよ。



こんなことも子どもの権利です！



みなさんは、カードを
4つの権利のどこに置くといいと思う？
一緒に考えてみよう!!

[安全に安心して生きる権利]



[のびのびと豊かに育つ権利]



がんば
頑張っても
みと
認めてもらえない

[一人一人が大切にされる権利]



自分の見た目を
からかわれた

[主体的に参加する権利]



よくわからない
ルールに納得が
いかない



一人一人違うから正解はないよ。
考え方や気持ちは違ってあたりまえ！！



みなさんは、
どこにカードを置いたかな？
1つの権利とは限らないよ。

<申立てによる調査・調整>

子どもの権利侵害があれば、
だれでも「申立て」をすることがで
きます。「申立て」があったら、権利
擁護委員が調査し、必要であれ
ば調整をします。

※「申立て」がなくても相談にかかる
情報収集等の調整活動をすることが
できます。

<発意>

相談や申立てがなくても、
子どもの権利侵害があると
思われる場合に、権利擁護
委員の意思で調査や調整を
します。

これを「発意」といいます。

<勧告・要請>

調査や調整の結果、
権利侵害があれば、
権利を回復するために、
他の機関に対して対応や
制度の改善を求めます。

こ けんりじょうれい なごや子どもの権利条例



すべての子どもには、
「権利」があります

[安全に安心して生きる権利]

いのち まも
・命が守られます



まわ あいじょう りかい そだ
・周りから愛情と理解をもって育てられます

ぼうりょく まも
・いじめや暴力などから守られます

さべつ
・差別されることはありません

あんしん す いばしょ
・安心して過ごせる居場所があります

こま
・困ったことつらいことがあったら

たす
助けてもらえます

じぶん たいせつ
・自分らしさが大切にされます

じぶん かんが じゅう も
・自分の考え方を自由に持ち、

ひょうげん
表現できます

まわ みと たよ
・周りから認められ、頼りにされます

じぶん ひと し
・自分のことで、人に知られたくない

とき まも
・時には、それが守られます

じぶん も ちから
・自分の持っている力を

だ
出すことができます



[一人一人が大切にされる権利]

こ う ひとりひとり たいせつ けんり
子どもは、生まれながらにして一人一人がかけがえのない存在です

[のびのびと豊かに育つ権利]

まな
・学ぶことができます



あそ
・遊ぶことができます

やす
・ゆっくり休むことができます

ひと
・いろいろな人とふれあうことができます

しぜん
・自然とふれあうことができます

ちいきかつどう さんか
・地域活動に参加できます

じぶん おもしろ おも
・自分が面白そうだなと思うことに

さんか
参加できます



おも かん まわ い
・思ったことや感じたことを周りに言い、

き 聞いてもらうことができます

じぶん いけん たいせつ
・自分たちの意見が大切にされます

いけん き
・意見を聞いてもらうために、

まわ ひと てつだ
・周りの人に手伝ってもらえます



[主体的に参加する権利]



★ おとな こ けんり まも
大人は子どもの「権利」を守って
みんなで子どもを支えます
★ 子どもはいろいろな人に助けてもらえます

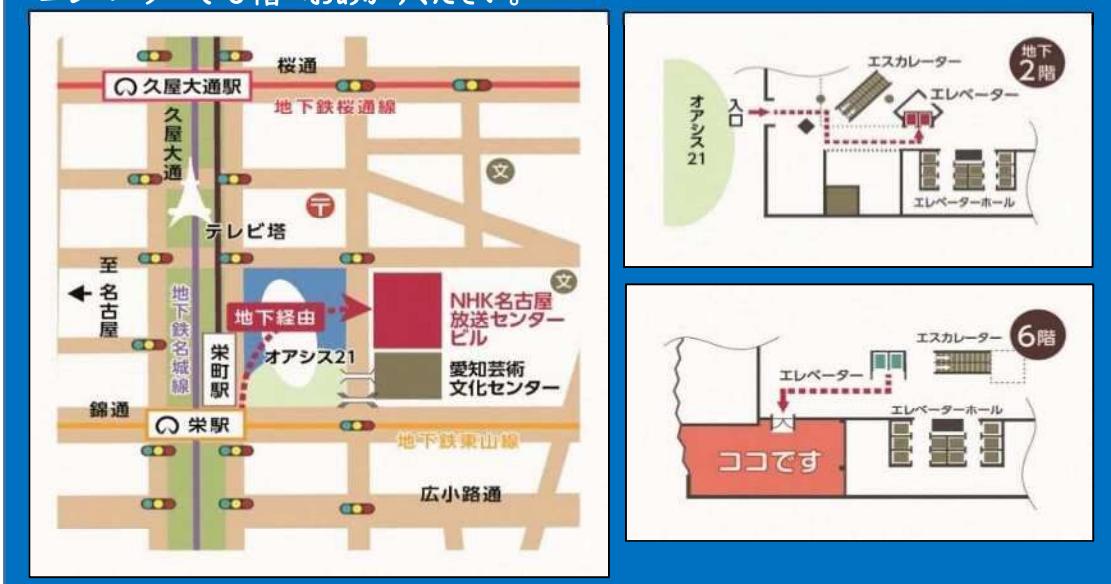


【「なごもっか」までのアクセス】

地下鉄東山線・名城線「栄」駅
名鉄瀬戸線「栄町」駅

} オアシス21経由 徒歩3分

オアシス21を通り、NHK名古屋放送センタービルの地下入口へ。
エレベーターで6階へおあがりください。



○子ども向けウェブサイト



○公式X

@NagomokkaNagoya



「なごもっか」の紹介～相談員から子どものみなさんへ～

発行：名古屋市子どもの権利相談室「なごもっか」

住所：〒461-0005 名古屋市東区東桜一丁目13番3号

NHK名古屋放送センタービル6階

電話：052-211-8071(事務局) FAX:052-211-8072



【「なごもっか」 相談専用電話】

子ども専用フリーダイヤル 0120-874-994

大人用電話番号 052-211-8640

※ 子どもの権利に関わることであれば、大人も相談できます。